

Straight

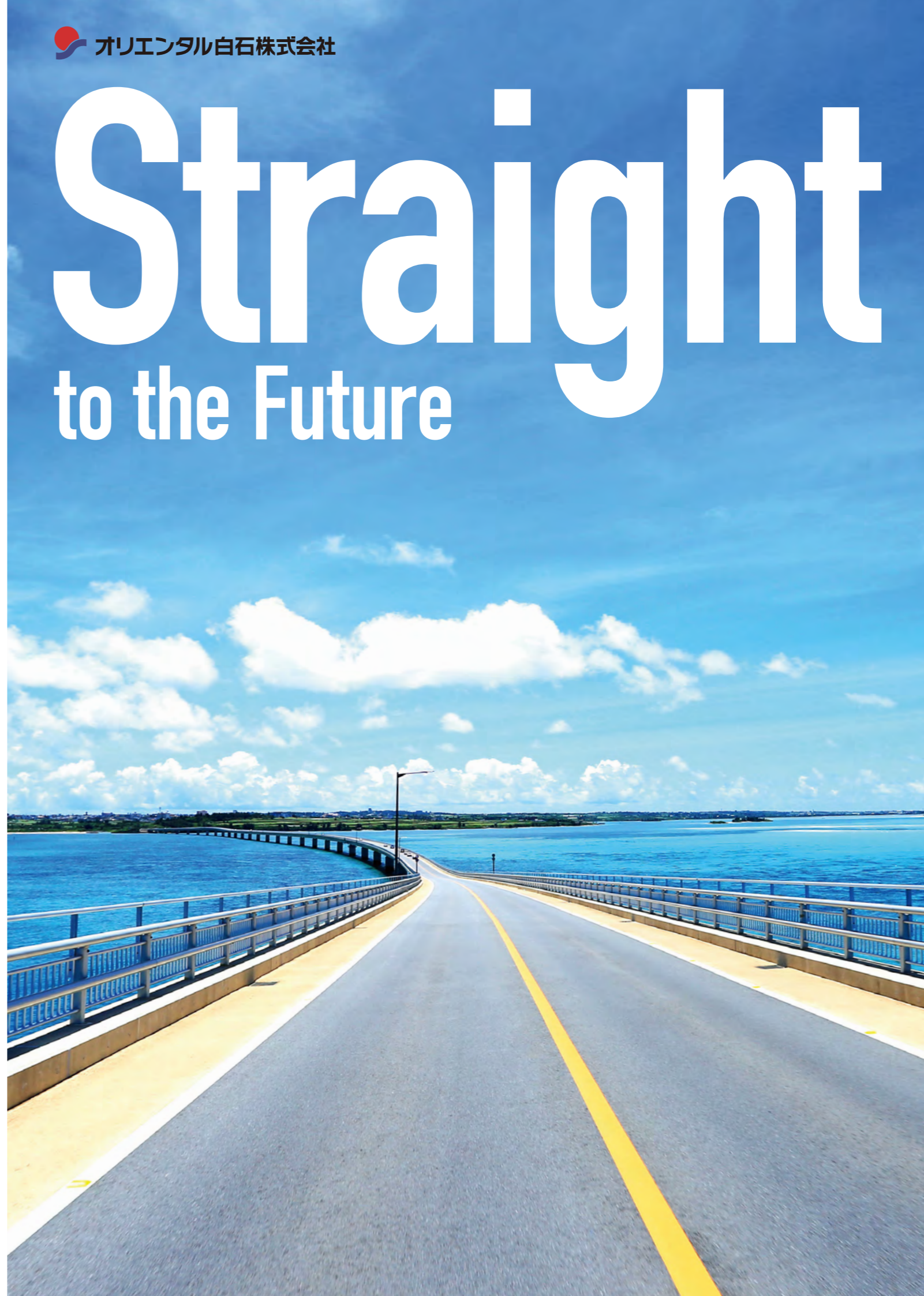
to the Future

行動規範

私達の“意義”と“責任”と“可能性”

～ 私達オリエンタル白石が、私達であるために ～

1. 私達は、「顧客第一の」私オリエンタル白石達であるために、常に高品質、高機能の建設物を提供し、カスタマーやユーザーのニーズに応える集団であり続けます。
2. 私達は、「競争力豊かな」私オリエンタル白石達であるために、技術の開発と革新に努めて、個人の能力や組織力を高めるとともに、時代や社会の変化に対して、スピーディーかつ的確に対応できる集団であり続けます。
3. 私達は、「社会から必要とされる」私オリエンタル白石達であるために、コンプライアンスを徹底し、地球環境に配慮しながら良質の社会資本を構築・整備することにより、社会に貢献する集団であり続けます。
4. 私達は、「安定して発展する」私オリエンタル白石達であるために、信用と評価を大事にしながら、堅実な経営、情報の開示に努め、活力あふれる集団であり続けます。
5. 私達は、「信頼しあえる」私オリエンタル白石達であるために、快適で働きやすい職場を形成し、お互いの人格を尊重して、能力やモチベーションを高めあい、所属する誇りと《愛着ある帰属感》に満ちた集団であり続けます。





Philosophy

経営理念

人と技術を活かし、常に社会から必要とされる集団を目指す。

特殊分野の技術を発展させることで、自分達にしかできないことを磨いてきた。ほかの建設会社でもできることに簡単には手を出さず、自分達にできることにとことんこだわってきた。時代が変わっても、自分達の信念は変わらない。使命を果たすために、さらに自分達を磨き続ける。愚直に、まっすぐに。



リーダーと トップランナーの 融合

オリエンタル白石は、プレストレストコンクリート橋梁の技術的リーダーであるオリエンタル建設株式会社と、ニューマチックケーソン工法による地下構造物施工のトップランナーである株式会社白石が合併してできた建設会社で、これらの技術を応用した橋梁建設や補修・補強工事、さらにプレストレストコンクリートを用いた建築でも社会から高い評価を得ています。

土木×建築

私達は、『高い技術にこだわり、固有の工法に立脚するプロフェッショナル集団』。橋梁、高速道路、鉄道やライフライン施設など、土木・建築のいずれもカバーし、多種多様な社会資本を構築してきました。既存のインフラの補修・補強、今後予測される災害に備えた減災・防災対策にも注力しています。モノをつくる喜び、国民、地域の人々に貢献する誇りが、ここにあります。

安定経営

国の公共事業への投資が大きく変動する中においても、高い技術力が認められ、安定して売上を伸ばし、利益を上げています。



最先端の技術開発

オリエンタル白石は、将来を見据え、時代のニーズに応じた最先端の技術を開発しています。
●AIを使った最新技術：特許10件以上取得 ●無人化施工の強化(埼玉県先端産業創造プロジェクト)
●BIM導入による建築物の高品質化

国家プロジェクトへの参加

防災・減災対策やインフラの老朽化対策などを目的として以下のプロジェクトに参加しています。
●内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」 ●自然エネルギーを最大限活用できる「海洋インバースダム計画(KID-S)」

将来への投資

オリエンタル白石は、将来に向けた研究開発費用として、年間売上高(1%)を予算計上しています。
※建設業の年間売上高に対する研究費の平均は、0.4%程度です。

産官学連携

最先端の技術開発に挑戦するため、産官学連携を強化し、年間約20件の共同研究を実施しています。

海外事業への挑戦

主力事業であるプレストレストコンクリート・ニューマチックケーソンなどの特化技術を活かした海外事業への展開を目指し、「事業開発部」を設置して準備を進めています。

プレストレストコンクリート橋梁部門

プレストレストコンクリートのリーディングカンパニー

プレストレストコンクリートとは、プレ=あらかじめ、ストレスト=圧力を入れた、コンクリートのことです。鉄筋の5〜6倍の強度がある鋼材を引っぱって緊張した後に、コンクリートと固定。鋼材が元に戻ろうとする力を使ってコンクリートを圧縮します。こうして造られたプレストレストコンクリートは、とても強度が高く耐久性に富むことから、様々な構造物に活用でき、また地震にも強いいため、特に安全性が重視される橋梁や鉄道、上下水道の貯水槽、公共施設などに積極的に取り入れられています。当社は国内屈指のリーディングカンパニーとして、橋梁をはじめとするプレストレストコンクリートの施工技術をけん引し続けています。

ニューマチックケーソン部門

国内シェア第1位の先駆者

ニューマチックケーソン工法のニューマチックは「空気の」、ケーソンは「函(はこ)」の意味で、潜函工法ともいわれます。地上でコンクリート構造物「函」を構築し、その下部に設けた作業室で掘削し、地中深くに構造物を沈設させる工法です。地下水の浸入を防ぐため、作業室には圧縮空気を送ります。この工法は作業室内の空間で地盤を確認しながら掘削・排土して「函」を沈めていくことで、あらゆる地盤に対応可能です。長大橋梁の基礎やポンプ場など、数多くの地下構造物に活用されています。当社は本工法を日本に導入、発展させてきた先駆者であり、世界最高の技術と最多の施工実績を誇ります。

プレストレストコンクリート建築部門

プレストレストコンクリート建築のパイオニア

プレストレストコンクリートは、ひび割れやたわみを抑制し、かつ梁せいを抑えたスレンダーなロングスパン梁を可能にすることにより、無柱大空間が求められる大学の大教室、体育館、企業の執務室など様々な建物に利用されています。また、工場で製作した柱や梁などのプレキャスト部材をプレストレストにより一体化させ、建物を構築するプレキャストプレストレストコンクリートを用いると、現場における工期短縮や、現場廃棄物の削減、騒音の低減など環境の保全にも有効であり、造形美に優れるとともに高品質で耐久性の高い建築物を造ることができます。当社はPC建築のパイオニアとして、これからも利用者が安全で快適に過ごせる建築物を提供していきます。

補修補強部門

NEXCO大規模更新事業橋梁関係受注シェア第1位の実績

(舗装・塗装除く)

1960年代以降急速に整備が進んだ社会基盤も、今や約半世紀の時を経て老朽化が問題視され、インフラの更新や維持管理は、まさに喫緊の課題として対応を迫られています。当社は、来るべき「社会基盤のリニューアル時代」を予測し、社会のニーズに応えるべく様々な補修補強、メンテナンス技術を開発しています。当社は耐震化などの国土強じん化やインフラ老朽化対策に高い技術と独自の工法でほかに代え難い存在感を発揮し、インフラ整備に貢献していきます。



① 徳乃山八徳橋(岐阜県) ② 九州新幹線大野川橋りょう(熊本県) ③ 第二東名高速道路芝川高架橋(静岡県) ④ 神原溪谷大橋(大分県)

斜張橋等の吊橋構造橋梁、PCTラス橋、アーチ橋、箱桁橋、桁橋など



① レインボーブリッジ(東京都) ② 第二音戸大橋(広島県) ③ 鮎喰大橋(徳島県) ④ 呑龍ポンプ場(京都府)

橋梁基礎、下水ポンプ場、調整池、建築下水施設など

① 松戸市立東松戸小学校体育館(千葉県) ② 宮崎カトリック教会(宮崎県) ③ ケーズデンキスタジアム水戸(茨城県) ④ 南相馬市立総合病院脳卒中センター(福島県)

教育施設、倉庫、競技場スタンド、特殊形状施設など



① 東京モノレール(東京都) ② 金野井大橋(埼玉県) ③ 大原橋(岡山県) ④ 中央自動車道天竜川橋(長野県)

基礎橋脚、地盤、水路トンネル、建築耐震補強など

Business



Work

営業

発注者からの情報収集を通して案件を獲得。技術力はもちろん、信頼構築こそが受注の大きな鍵となる。



01

設計

ニーズのヒアリングを通して、発注者の想いや利用者の安全・利便性などを考慮し、図面をおこしていく。



02

施工

図面をもとに、具体的な作業計画を策定。必要な資機材・人材の手配から、着工後の工程管理を行う。



03

竣工

苦勞することもあるが、すべてが報われる瞬間。発注者や利用者が喜んでくれた時の達成感は格別。



04

土木系 主な職種

施工管理

土木現場の司令塔。作業計画を立て、工程管理、品質管理、スケジュール管理、予算管理などを通して、竣工に導く。

設計

発注者のオーダーをもとに、構造物の詳細な設計図面を構築する。最先端の土木技術の知識も必要な仕事。

研究開発

無人掘削機、解体ロボットの研究・開発、特殊コンクリートの研究・開発、耐震補強や補修補強工法の開発などを担う。

建築系 主な職種

施工管理

建築物を完成に導く指揮官。外部の様々な協力会社のスタッフと協力しながら、ものづくりに取り組む。

技術サポート

設計事務所やゼネコンを、プレストレストコンクリートについての知識とノウハウで設計、施工面から技術的にサポートする。

研究開発

素材や技術の進化をもたらす研究開発。オリエンタル白石の建築の未来を担う仕事といっても過言ではない。

機電系 主な職種

機械・電気

現場で使用する機械・電気設備の開発や現場への導入・管理を担う。機械・電気の高い専門性が求められる仕事。

事務系 主な職種

事務・営業

経営、総務、法務、経理、財務、営業、管理など、会社のマネジメントや、社員が働きやすい環境を整える。

Voice

仕事のやりがいとは

自分がつくったスケジュール通り、作業がスムーズに進んだ時は、やりがいを感じます。また何もなかったところから苦勞して構造物を作った時にもやりがいを感じます。多種多様な工法を学んでいけるところも魅力です。

2014年入社 東京支店 工務部 土木工事チーム

普段、通る時は短く感じる高速道路の橋も、実際に間近で見ると、とても大きくて驚きます。その大きな構造物ができ上がっていく様子は迫力があります。ほかの人が見ることのできない景色を見られるのは、この仕事のだいごみです。

2018年入社 東京支店 工務部 土木工事チーム

初めて赴任した橋梁工事の現場で、約150tの主桁28本を320m向こうの対岸までつなげた時は感動しました。図面や資料でしか見てこなかった「橋」を、構造物として完成させていく過程に関わることができる、やりがいのある仕事です。

2015年入社 九州支店 工務部 土木工事チーム

一般の方々とイベントで触れ合う機会があり、当社の技術力に感心していただけて、とても嬉しい気持ちになりました。そのような方々の、インフラに関わる仕事を行っていることに、この仕事のやりがいの大きさを再認識しました。

2016年入社 東京支店 工務部 土木工事チーム

プレストレストコンクリート(PC)造建築物の技術提案・技術協力を行っており、新築の建物の技術提案はもちろん、身近な学校や庁舎の耐震補強の技術提案も行います。それが採用された時はやりがいを感じます。

2013年入社 大阪支店 PC建築グループ

社内情報システムの企画開発・運用に携わっています。何を実現できれば会社に役立つかを考えながら、仕事に取り組んでいます。システムは会社全体に影響を及ぼすので、やりがいのある大変良い仕事だと思っています。

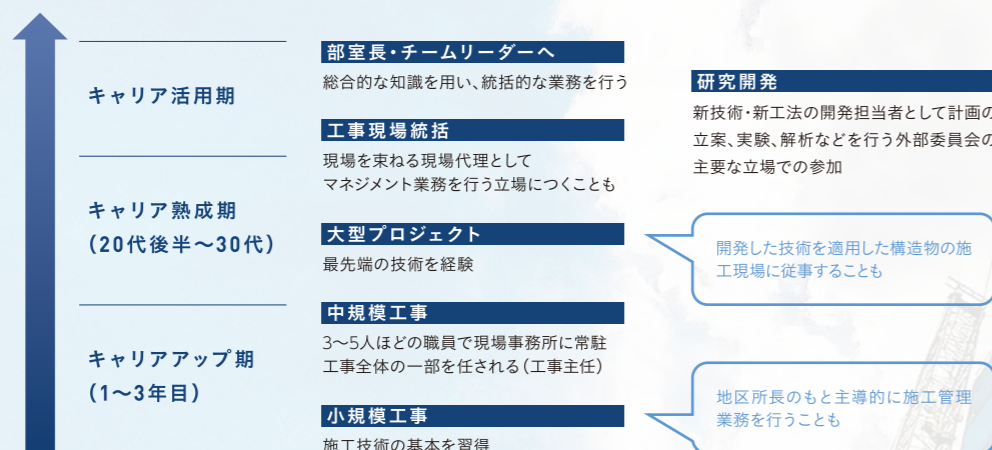
2016年入社 本社情報システム室

4年目に経理担当となり、当初は日々勉強の連続でした。過去の伝票や資料を読み、日々の業務に対応していましたが、段々と知識も増え、トラブルなく月次や四半期の締め日を迎えることができた時、達成感を得ることができました。

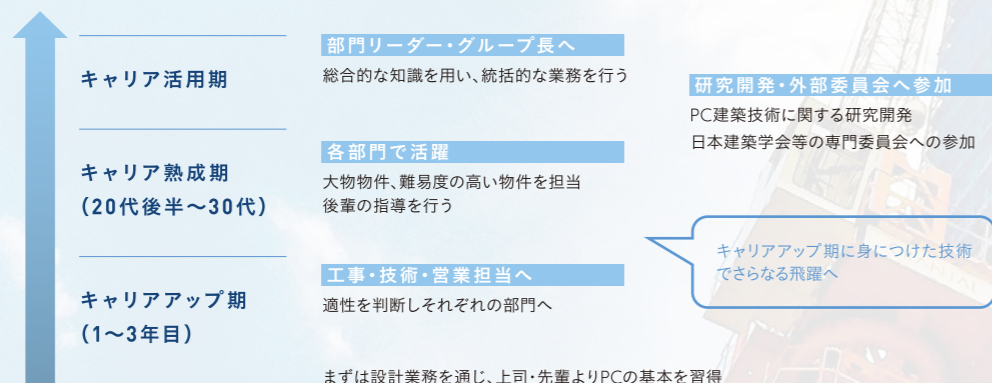
2015年入社 東京支店 管理部

成長できる環境がある。

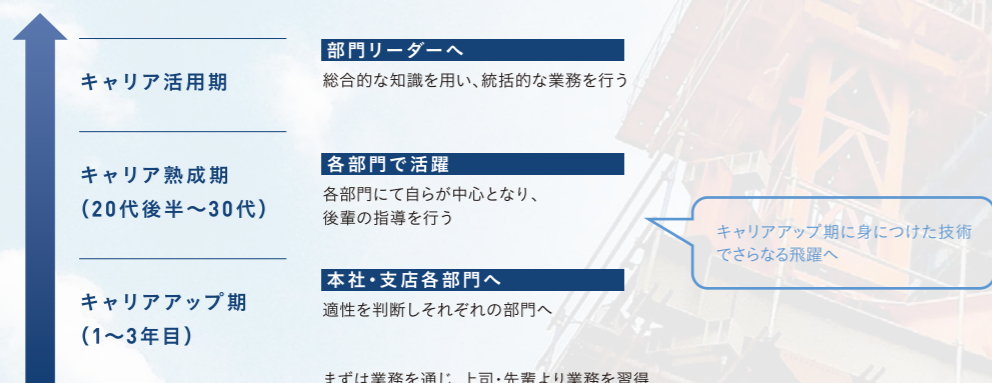
■土木技術部門



■PC建築部門



■管理部門



自分を高める制度がある。

オリエンタル白石では、一人ひとりが社員として求められる力を十分に発揮できるよう、新入社員～経営者まで環境に応じた研修や、実際の仕事で必要な知識の習得を目的とした研修を行っています。また、各種国家資格の取得を支援する制度で資格の取得を奨励し、外部講習会への参加とあわせ社員のさらなるスキルアップにも力を入れています。



新入社員研修

社会人としてのマナーやスキルを身につけるとともに仕事への取り組み姿勢を学習。さらに、現場研修を通して、現場の実態を知り、基礎的な知識を習得します。

フォローアップ研修

事務・技術職の社員から入社後3年を経過した者を対象とし、自らの体験と照らし合わせて社員としての心構えと知識を習得。また、3年経過後の悩みや迷いを解消し、自信を回復させるための機会となります。

新任管理職研修

新任管理職としての心構えと知識を習得します。

その他

プログラミング研修、コンクリート研修、設計研修、経営研修など、幅広い研修プログラムを用意しています。

	共通	技術	事務
階層研修	新入社員研修	3年目研修	管理職研修
職種研修		コンクリート研修 設計研修	経営研修
資格取得支援		一級土木施工管理技士 一級建築士 建設業経理士一級	技術士 社会人博士課程
その他の講習	各種外部講習会の受講		

社内表彰制度

工事の施工や研究開発、その他業務などで優秀な成果をあげた社員を表彰し、モチベーションの向上を図っています。

資格取得制度

充実した受験支援ならびに取得時の報奨制度で資格取得を奨励しています。

Career Development

人を想う制度がある。

行動規範でも掲げている通り「快適で働きやすい職場」を形成することに注力するオリエンタル白石。働く社員をバックアップする福利厚生制度を充実させています。



独身寮

- 独身寮
- 退職金制度
- 社会保険
- 財形貯蓄制度
- 社内貸付金制度
- 持株会制度
- 慶弔見舞金
(会社・従業員互助会・組合)
- 育児介護休業制度
- 育児時短勤務制度
- 健康診断の受診補助(二次健診も会社負担)
- インフルエンザ予防接種補助金
- オフィス内無料コーヒーマシーナ
- スキー場無料リフト券

技術・事務職合同の美守隊による安全パトロール
女性目線で現場をパトロールすることで、安全で快適な現場を保ち、現場の活性化へとつなげます。



女性活躍推進

女性社員のキャリアアップを応援するオリエンタル白石。産休・育休制度や育児時短勤務制度など、長く安心して働き続けていける制度の充実を図るだけでなく、女性目線を活かす取り組みなどを通して、積極的に女性社員の活躍促進を行っています。

女性社員からのメッセージ



当社には自分の仕事に誇りを持って働いている社員がたくさんいます。可能性は無限にあるので一緒に頑張りましょう。
◆2013年入社 PC建築グループ



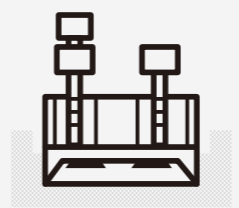
就職活動では悩むことがたくさんあると思います。自分のやりたいことができる道、自分が納得できる道に進んでください。
◆2017年入社 工事部 土木工事チーム



当社には、やりたいことができる風土、アットホームな職場環境があるので、何事にも自発的に取り組むことができます。
◆2014年入社 技術部 第二技術チーム

Support

ニューマチックケーソン



掘削土量・施工件数における国内シェア1位

2022年度
日本圧気技術協会調べ

モノレール (跨座型)



PC軌道桁製作本数国内シェア1位

日本モノレール協会資料より算出。自社調べ

NEXCO 橋梁補修受注件数 (舗装塗装除く)



国内シェアトップクラス

NEXCO各HPのデータより算出。自社調べ

財務が安定的で平均年収が高い中堅企業



建設業界部門 2位

東洋経済新報社「就職四季報」2022年版調べ

会社概要

社名	オリエンタル白石株式会社 (Oriental Shiraishi Corporation)
本店所在地	東京都江東区豊洲五丁目6番52号
創業	1952年(昭和27年)10月21日
資本金	50億円
売上高	498億円(2023年3月期)
従業員数	724名(2023年3月期)

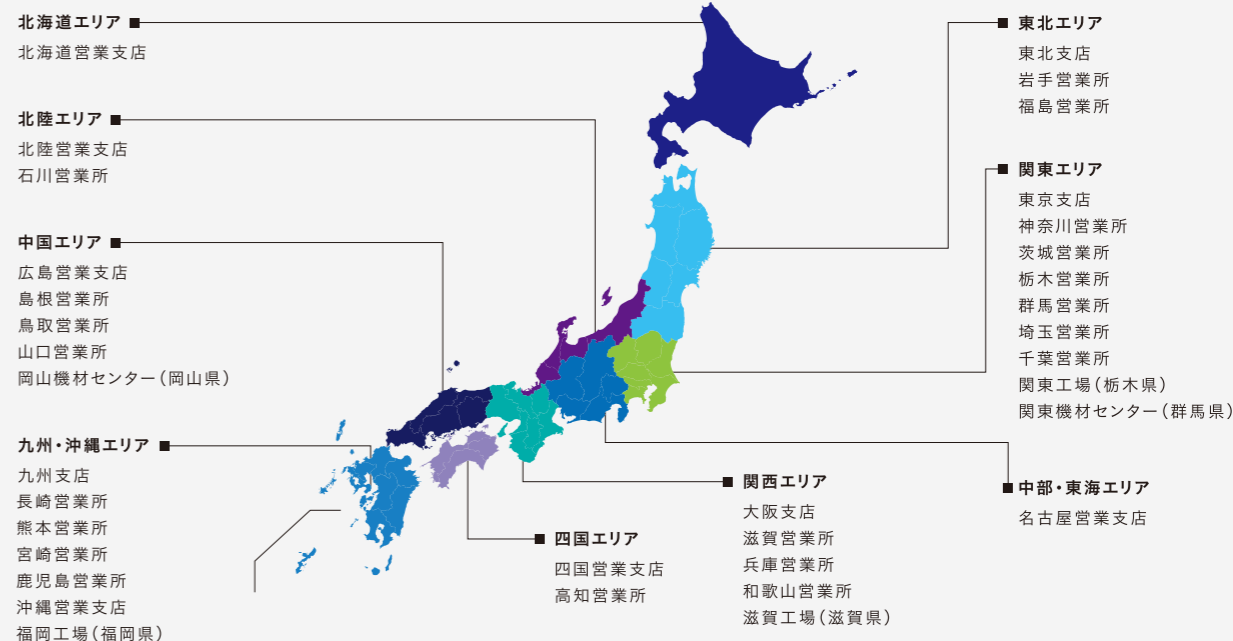
事業内容

- ・プレストレストコンクリートの建設工事および製造販売
- ・ニューマチックケーソンの建設工事
- ・補修補強の建設工事
- ・耐震補強建築工事の設計・施工
- ・建設資材の販売
- ・太陽光による発電事業およびその管理・運営ならびに電気の供給、販売

登録許可

建設業許可：国土交通大臣(特-2)第4018号
建設コンサルタント登録：国土交通大臣(建01)第3761号
一級建築士事務所登録：東京都知事第1483号

事業所



About us